

人と自然を結ぶ景観創造企業

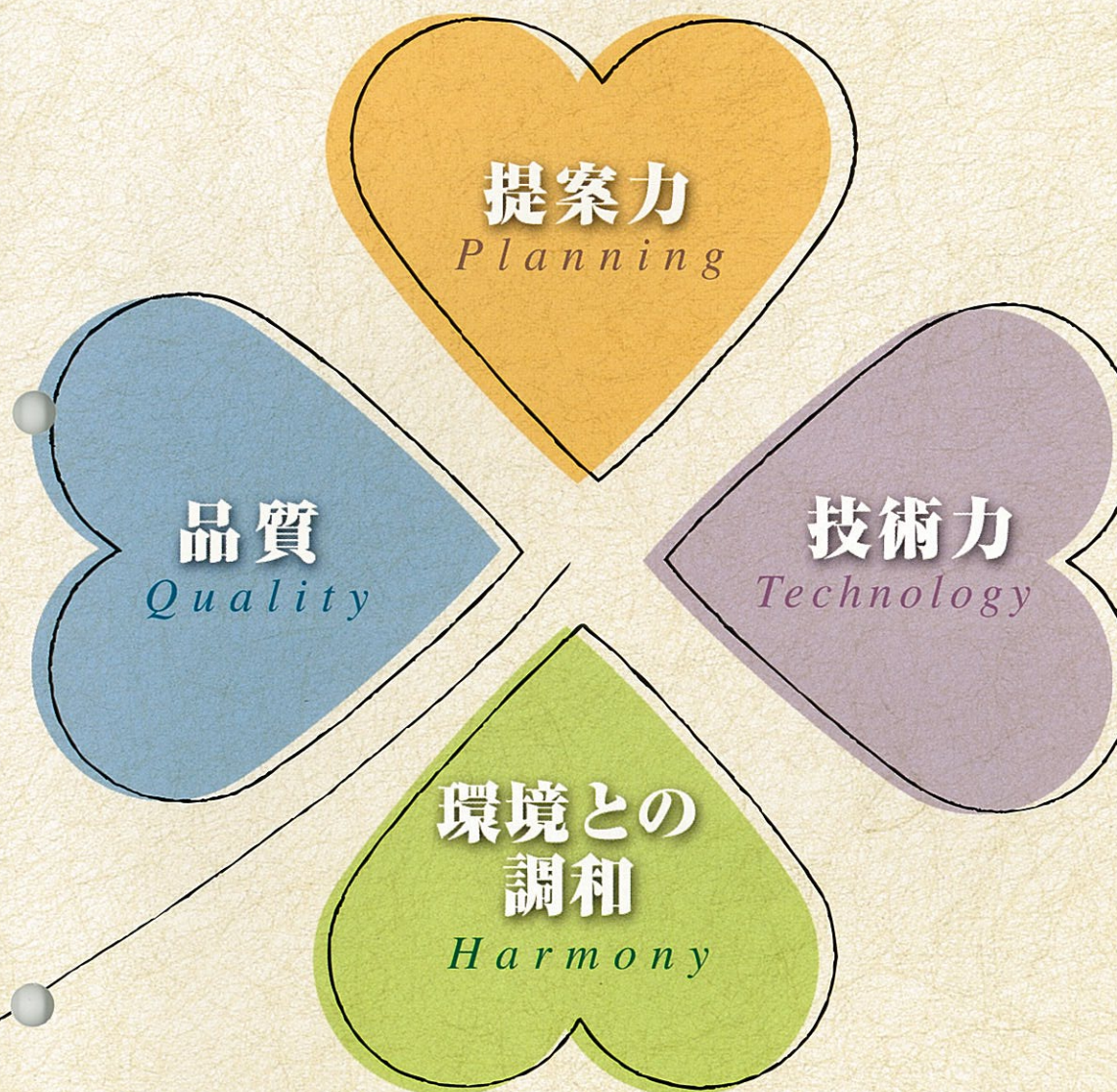
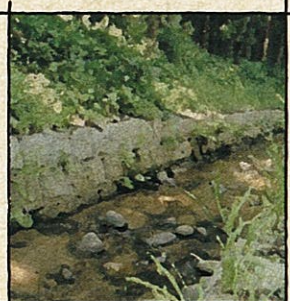
Advance

CORPORATE GUIDE

Creation and HARMONY

人と自然を結ぶ景観創造企業

豊かな自然を人の暮らしに見事に融合させる…。それがアドヴァンスの創造しているものです。「提案力」「品質」「技術力」の3本柱を中心に、人にも自然にも、全てに優しい安らぎの空間を提供できるよう、日々、努力をしています。次世代のために、美しい地球を残していくことを使命と考えているアドヴァンスでは、環境との調和を最も大切にしています。



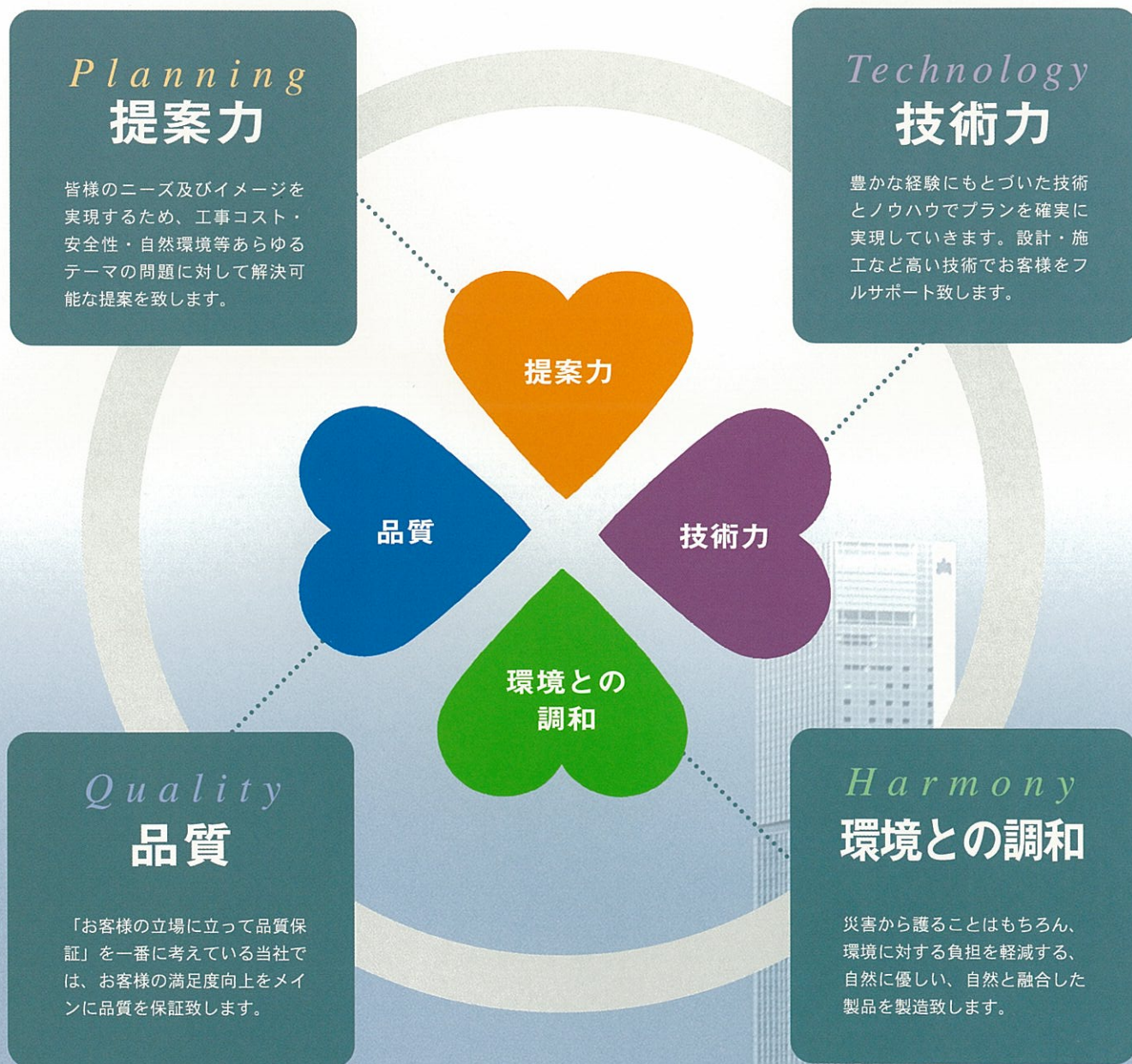
message

地球温暖化や酸性雨、砂漠化など深刻な環境問題を抱える現在の地球において、アドヴァンスでは、この地球を今現在の美しい地球のまま次世代へ受け継ぐことを重要課題ととらえております。開発による環境の負担を抑えながら、自然災害から人々を守る製品・技術を、創造・提供するため、社員一同、研究・開発・制作に真剣に取り組むとともに、私自身が先頭に立ち、人と自然の調和の取れた環境を整える努力を進めていきます。

代表取締役社長 玉田 孝雄

真のソリューションに導くために… 提案から設計・施工までトータルサポート

アドヴァンスではお客様にご満足していただくために、
またその先のお客様のお客様つまり市民の方々にも十分に満足していただける景観創造をするために、
企画提案から最後の納品まで、万全の体制でサポートして行きます。



Process to Solution

【ワークフロー】 process

- 1 ヒヤリング
- 2 プラン立案
- 3 方針決定
- 4 製品製造・施工

アドヴァンスでは、官公庁に対して、自社開発した新工法の情報やノウハウなどの提案を定期的に行っております。こうした取り組みから、環境保全に関する多様な相談を受け、工事が計画されます。工事内容は一つ一つ問題点を話しながら大まかな全体像が決定されていきます。この時、私どもが大切にしているのは、話し合いで確認したコンセプトに外れないように工事の概要を理解することです。



基本プランはヒヤリングに参加した担当営業を中心に行われます。まず、営業内の販売や製品企画などの各セクションと連携を取り、プランを練り上げ、そして練り上げられたプランに従いながら、十分な社内コミュニケーションを重ねて、詳細にわたる検討を致します。立案に際して自然と人すべてに優しい空間づくりを目指すことはもちろんのこと、安全性にも十分に配慮したプランの立案を致します。



プランは各関係部署で検討が行われます。その上で、十分な社内コミュニケーションを行い、立案された多彩なプランから、安全性、美観、コスト面、技術面など、実現するためのファクターを洗い出し、提案するプランを決定致します。最終決定されたプランには、アドヴァンスの経験・ノウハウ・技術力・独創的な発想力のすべてが盛り込まれています。



パース(完成イメージ図)をもとに、技術担当者が正確な設計図を作成します。(必要に応じて3次元設計図の作成も致します)それを受けて生産部では個々の製品形状の決定、施工技術・製造技術等の最終確認を行い、製造に最適な工場の選定を致します。(弊社は、お客様のあらゆるニーズ実現可能な6工場を用意致しています)製品製造をするにあたって「お客様の立場に立っての品質保証」をモットーに、お客様満足度向上の為に日々製造を行っております。製品は建設現場へ運ばれ、施工され完成した時点で終了となります。



河川関連

自然の美しさをそのままに。

- ふる里 ●サンエスII型 ●ダイヤモンド ●大型連結擬石模様 ●スペースロック
- 大型平張ブロック ●ソルコマット ●シンプルベース ●ステップブロック
- フレックス笠コン ●河川省力化製品 他



新潟県長岡市(旧栃尾市) / 幾地野川

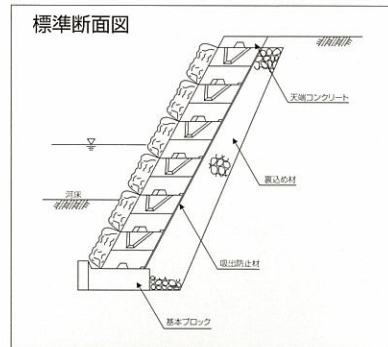
※特許及び意匠登録製品



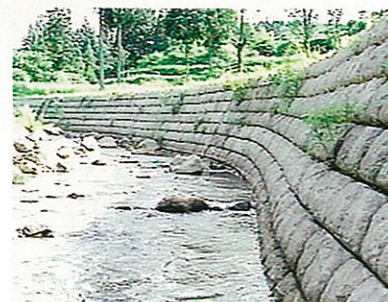
連結空積ブロック

ふる里

平成9年度に河川法の改正がなされ、従来からの治水・利水の定義に「河川環境の整備と保全」が加わり、水質や生態系の保全・水と緑の景観・河川空間のアメニティ等、国民が求める真の豊かさ(ゆとりとうるおい)を満足させるということがうたわれるようになりました。ふる里は河川法に則り、植物や生息していた魚類や昆虫等が河川改修、河川災害復旧後も自然の回復力によって生態系が形成されるよう配慮、工夫された構造を持つブロックです。



新潟県三条市上保内 / 布施谷川



新潟県長岡市(旧栃尾市) / 幾地野川

特徴

特徴1 多自然型川づくり適合ブロック

- ブロック横方向40cm間隔に15mm~30mmの隙間があり、植物や昆虫等の生息の場を確保します。
- ブロックは深目地によって多様な水際となり、魚巢効果が期待されます。
- 周辺との景観に配慮するため、ブロック全面を擬石模様としました。

特徴2 安定性のある空積連結工法

- 壁体重量が十分あり、上下ブロックの突起によるかみ合わせや横6個の連結構造で、土圧に対し十分安定します。

特徴3 省力化、省人化工法

- 一連当たり1.0m²の大型製品であり、水平積みで安定し、空積工法を基本としていることから施工性が良く、大幅な省人化と省力化が図れる、経済的なブロックです。



特徴4 カーブにも柔軟に対応

- 横連結構造により、カーブ施工がスムーズに出来ます。

道路関連

人と自然がふれあう素敵な出会い。

- Gr・L型擁壁 ●プレウォール ●ホライズン ●π型ブロック ●箱型擁壁
- 多数アンカー式補強土壁工法 ●イゲタフレーム ●あさひ ●マルチブロック(消雪パイプ)
- ジオグリッド ●EPS ●マイコマ ●セミプレハブ擁壁 ●二分割ボックス 他



Gr・L型擁壁

通常のL型擁壁としての安定性、強度、耐久性などの性能を有し、車両用防護柵支柱の基礎を一体化しているため、従来のようなブロックの背面に防護柵を施工する場合に比べて道路の幅員を広く取ることができます。



地すべり関連

機能性と環境保全に配慮した製品。

- 組立集水井筒 ●円形落差工 ●アクアボックス



組立集水井筒

集水井筒工法は、地すべり防止対策の一環として効果が広く認められている工法です。主に山中で埋設施工し、土に含まれた余分な水分を井筒に誘導することで地すべりを抑制します。自重沈下(ブロックそのものの重さで沈下させる)施工なので、深部に及ぶ作業でも組立作業は地上で行うので安全が確保され、また、自重沈下で設計深さまで届かなかった場合でも最下部にブロックをはめ込む工法の併用も可能です。



その他

新しい魅力を持った環境を創造。

- C.C.Box(電線共同溝) ●RC床版 ●コンポスラブ ●受圧板 ●木製品
- 石材 ●公園施設、遊具 他



C.C.Box

道路の地下空間を利用して、電力、通信等の電線類を収容する電線共同溝です。安全で快適な通行空間や情報通信ネットワークの確保、都市防災の強化、都市景観向上等の効果が得られます。

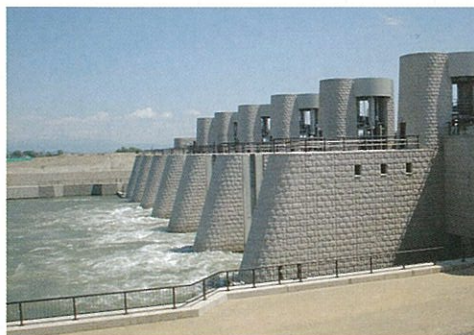


大河津分水

河川関連

工事概要

工事名 大河津分水洗堰新築工事
建設地 新潟県西蒲原郡大河津地先
発注者 国土交通省北陸地方整備局
工期 平成8年10月26日～平成13年3月31日



顧客ニーズに合った製品開発で
耐久性や安全性と共に
景観の美しさを実現。

企画提案POINT

- 施工性・安全性・経済性・耐久性を追求 …… 堰の二次製品化(PC埋設型枠工法)を提案
- 景観を考慮して桜御影石張り埋設PC型枠を採用 …… 埋設PC型枠の厚さを薄くする改良
- 長期的な耐久性や強度を追求 …… 確認実験の実行
- 桜を意識した景観へのより良い配慮 …… 表面材に用いる桜御影石の加工提案

PC埋設型枠工法とは…

プレキャスト埋設型枠工法は、コンクリート構造物を建設する際に通常使用する型枠の代わりに予め工場で製造したプレキャストコンクリート版を型枠として使用し、現場打ちコンクリートの打設後も取り外さないでそのまま外装材として使用する工法です。したがって施工の省力化、美観の向上、耐久性向上および地球環境保護等に優れた工法です。

小千谷十日町津南線

道路関連

箱型擁壁



耐震性や施工性に優れ、上下左右に無連結の壁体なので再施工再利用も可能です。階段構造により生態系保全空間(けもの道)を確保します。

魚沼市(旧広神村)長松

河川関連

グラストン



単体の擬石を鋼線で連結した大型ブロックで、施工性に優れ、工期の短縮が図れます。客土が地盤と連続するので、植物には十分な水分が補給され根も定着し、繁茂した草木がブロック面を覆いかくし、自然の景観を創出します。尚、グラストンは「護岸ブロックの水理特性試験法マニュアル」に基づき試験委託し、水理特性値証明書をいただいています。

姫川ダム

河川関連

工事概要

工事名 姫川7号河川助成工事
スリットダム本体工事
建設地 一級河川姫川筋 糸魚川市大字小滝地内
発注者 新潟県糸魚川土木事務所
工期 平成10年3月27日～平成12年3月31日



必要とされる機能に加え、
凍結融解や経済性、
景観に配慮したスリットダム。

企画提案POINT

- 施工性・安全性・経済性を追求 …… ダムの二次製品化(PC埋設型枠工法)を提案
- 土砂・大径の転石等による磨耗・衝撃への対策 …… 高強度コンクリートの使用
- 土砂・大径の転石等による過度摩擦への対応 …… ラバースチール(ゴム製品)と製品の一体化
- 景観へのより良い配慮 …… 表面材に姫川産玉石・珪岩を使用

ラバースチール(ゴム製品)とは…

河川内に設けられるコンクリート構造物は、流下する土砂や礫の衝突により、表面が磨耗され易く構造物本体の破壊を招く恐れがある事から、その対策として開発されたゴムと鉄板の合成による弾性保護材です。構造はゴム版の中に鉄板が埋め込まれ、その鉄板からアンカーを取り、PC埋設型枠ブロックに先付けする構造になっています。

上越市(旧板倉町)猿供養寺

地すべり
関連

円形落差工



円形落差工ブロックは、山間地の水路、急斜面の側溝等の流速緩和を目的とした落差工を製品化したものです。施工場所が斜面や山間地なので、従来の現場打ち作業では困難をきたしていましたが、二次製品化することで現場での型枠、鉄筋組立、生コン打設等の必要がなく省力化と安全性を考慮しています。製品が円形で分割組立することによって外力の影響を受けにくい構造になっています。

新潟市 食と緑の博覧会'98

その他



この製品は新潟県産杉間伐材を有効活用したものです。「環境という価値の創造」をコンセプトに製作を続けているこの製品では、社会的な課題達成に向け、持続可能な森林環境ソリューションを目指しリサイクルおよび環境保全に貢献しています。またこの他にも、使用済タイヤを原料とした製品など、地球環境との調和を考慮した製品を数多く取り扱っております。

積み重ねた実績と着実な歩みが、さらなる明日を創造します。

History

Outline &

会社概要

社名 株式会社 アドヴァンス
(旧社名 北日本ブロック工業株式会社)
(平成8年5月7日より社名変更)

設立年月日 昭和34年5月7日

本社所在地 新潟市南笹口1丁目12番12号

資本金 1億円

従業員 270名(平成18年3月現在)

決算期 12月

取引銀行 第四銀行 本店
北越銀行 新潟駅前支店
三井住友銀行 新潟支店

事業内容 1. 土木建築用コンクリート製品の
企画開発及び製造・販売
及びそれらに関する設計業務
2. 型枠リース事業
3. 生コンクリート事業
4. 土木工事業
5. その他

福利厚生

- 社会保険/健康保険・雇用保険・厚生年金・
厚生年金基金・労災保険
- 退職金制度(定年60才)
- 慶弔見舞金制度
- 従業員相互共済をはかるための親和会
- 資格取得促進制度
- 住宅資金利子補給制度

加入団体

北陸土木コンクリート製品技術協会
新潟県コンクリート二次製品協同組合
斜面防災対策技術協会
全国防災協会
全日本建設技術協会
日本建設機械化協会
東日本セメント製品工業組合
社団法人日本河川協会
全国土木コンクリートブロック協会
プレキャストRC版舗装協会
舗装用RC版共同企業体
プレハブ床版協会
セミプレハブ技術研究会
日本共同溝工業会
新潟県融雪技術協会
多数アンカー式補強土壁協会
CGP工業会
PANウォール研究会
テールアルメ・テクスパン会
新潟県VS工業会
ジオロックウォール研究会
全国環境再生研究会
NOWグループ北陸支部
北陸構造物維持補修技術研究会
にいがた地域創造センター
新潟木製品技術協会
箱型擁壁協会

技術提携会社

株式会社チスイ
共和コンクリート工業株式会社
旭化成ジオテック株式会社
ジオテックサービス株式会社
前田工織株式会社
カネパールサービス株式会社
アイエルビー株式会社
タカムラ総業株式会社
株式会社北陸マイコマ
株式会社ヒロセ
マックスストーン株式会社
和光コンクリート株式会社
積水化成成品工業株式会社
平和コンクリート工業株式会社

沿革

- | | | | |
|---------|--|----------|---|
| 昭和34年5月 | 護岸用コンクリートブロックの製造販売を目的として資本金200万円で発足
新潟県最初のコンクリートブロックを浦佐工場にて製造開始 | 平成元年 | 30周年
新津工場内に生コンプラントを新設し、生コンの製造・販売を開始
EPSの販売を開始 |
| 昭和35年 | 黒井工場操業 | 平成2年 | 長野市に長野営業所を新設
石張製品の製造販売を開始 |
| 昭和37年 | (株)治水工業と消波用中空三角の代理店契約を行う | 平成3年 | 大型谷積ブロックの製造販売を開始 |
| 昭和38年 | 新津工場操業 | 平成4年 | 本社を現所在地に移転
法留、隔壁、巻止ブロックの販売を開始
サニーウッドハイコンの販売を開始 |
| 昭和40年 | 佐渡工場、富山工場操業
上越出張所開設 | 平成5年 | 石材の販売を開始 |
| 昭和42年 | 新潟、長岡、富山の各出張所、金沢営業所開設 | 平成6年 | プレハブ床版協会に加入し、橋梁部門に進出 |
| 昭和44年 | 10周年 | 平成7年 | アテムの販売を開始 |
| 昭和45年 | 長岡工場現所在地に移転
新潟出張所佐渡地区駐在開設 | 平成8年5月 | 社名を「(株)アドヴァンス」と変更
PAN-WALL工法の製造販売権を取得
ガッピー(緩斜護岸)の製造販売を開始
大型プレキャストボックスカルバートの製造販売を開始 |
| 昭和46年 | 地すべり防止用組立集水井筒の第一号を施工
L型擁壁プレウォールの製造販売を開始 | 平成9年3月 | 諸橋運治 代表取締役会長に就任
諸橋通夫 代表取締役社長に就任
金沢営業所現所在地に移転
セミプレハブ擁壁の開発、販売を開始
フレックス笠コンクリートブロック製造・販売を開始
一般建設許可を取得(新潟県知事)土木工事業その他 |
| 昭和47年 | 佐渡出張所開設 | 平成10年 | 40周年 |
| 昭和49年 | (株)治水工業と消波用三脚ブロックの代理店契約を行う | 平成11年 | ピラス、円形落差工、茜の製造販売を開始 |
| 昭和54年 | 20周年 | 平成12年 | 東京事務所を開設(平成15年閉鎖)
連結空積ブロックふるりの製造販売を開始
上越工場、ソルコマット工場の増設
薬場造成用ブロックの製造販売を開始 |
| 昭和56年 | 旭化成建材(株)とソルコマットの技術提携を行う
ソルコマットの製造・販売開始
共和コンクリート工業(株)と技術提携を行う
イゲタフレームの製造販売を開始 | 平成13年 | 波返しブロックの製造販売を開始 |
| 昭和57年 | 長岡工場、日本工業規格許可工場となる | 平成14年 | 側溝用浄化槽の製造販売を開始
やすらぎの製造販売を開始 |
| 昭和59年 | 佐渡工場を現所在地に移転
自立式ブロックの製造販売を開始
インターロッキングブロックの販売を開始
社内電算化に着手 | 平成15年 | アーチカルバートの製造販売を開始
スペースロックの製造販売を開始
林道用集水桝の製造販売を開始
ヘキサゴンの製造販売を開始 |
| 昭和60年 | 岡三興業(株)と多数アンカー擁壁工法の特約店契約を行う
多数アンカー擁壁工法の製造販売開始
(株)サンコウクリートとCGPJ工法の実施契約を行う
GP側溝の製造販売を開始
環境護岸製品の開発に着手 | 平成16年 | 45周年
金沢営業所、長野営業所を現所在地に移転
バラレルフォームの製造販売を開始
Gr-L擁壁の製造販売を開始
スーパーグラストンの製造販売を開始
ふるり10万m ³ 出荷達成 |
| 昭和61年 | 共同溝(ミニキャブ)の製造販売を開始
建設基礎エンジニアリング(株)とAAW工法の技術提携を行う
テンサーの販売を開始
新潟、佐渡、長岡、上越、富山の各出張所を営業所に名称変更 | 平成16年7月 | 7.13水害 |
| 昭和62年 | (株)北陸マイコマとマイコマの販売契約を行う
日本大型擁壁グループに加入、製造販売権を取得 | 平成16年10月 | 10.23新潟県中越地震発生 |
| 昭和63年 | 関川村に羽越営業所及び関川工場を新設し、操業を開始
黒井工場を上越工場に名称変更する
消雪パイプブロックの製造販売を開始
エスレントYKフォームの販売を開始
日本ナチュロック(株)よりナチュロックの製造販売権を取得
MLウォールの製造販売権を獲得 | 平成17年 | あさひの製造販売を開始
駒止防護柵の製造販売を開始
組合せ式土留ブロックの製造販売を開始
箱型擁壁の製造販売を開始
とか助の製造販売を開始
エコパットの販売を開始
魚沼出張所の開設 |
| | | 平成18年3月 | 諸橋通夫 代表取締役会長に就任
玉田孝雄 代表取締役社長に就任 |



<http://www.advance-kk.co.jp>

- 本 社 〒951-8133 新潟県新潟市中央区川岸町3丁目17番22号
TEL.(025)233-4131(代表) FAX.(025)233-4152
- 羽越営業所 〒959-3272 新潟県岩船郡関川村打上86番1号
関川工場 TEL.(0254)64-1455 FAX.(0254)64-0233
- 新潟営業所 〒956-0802 新潟県新潟市秋葉区七日町上身5151番
新津工場 TEL.(0250)22-1706 FAX.(0250)25-1529
- 佐渡営業所 〒952-0212 新潟県佐渡市宮川字中嶋1144番
佐渡工場 TEL.(0259)66-3181 FAX.(0259)66-2365
- 長岡営業所 〒940-0892 新潟県長岡市百束町字一ノ地1551番
長岡工場 TEL.(0258)24-1361 FAX.(0258)24-3657
- 上越営業所 〒942-0141 新潟県上越市頸城区市村1126番
上越工場 TEL.(025)530-2354 FAX.(025)530-3168
- 富山営業所 〒932-0114 富山県小矢部市清水2430番
富山工場 TEL.(0766)61-2372 FAX.(0766)61-3904
- 金沢営業所 〒921-8151 石川県金沢市窪5丁目633番地 伏見台ビル1F
TEL.(076)241-5448 FAX.(076)241-6490
- 長野営業所 〒381-0043 長野県長野市吉田4丁目7番3号
TEL.(026)252-6021 FAX.(026)252-6023